

2016年度 大学教育問題全学講演会

○テーマ

「障害者差別解消」に向けて大学がなすべきこと
ー障害のある学生への「合理的配慮」とはー

○日時

2016年4月7日(木)16:30～18:00

○講師

筑波大学人間系教授

(ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター アクセシビリティ部門長)

竹田 一則 先生

NPO法人アスペ・エルデの会ディレクター 福田 歌織 先生

○コメンテーター 文学部 准教授 土屋 葉 先生

○会場

愛知大学 豊橋校舎

3号館 316教室

(TV中継)

車道校舎 第1会議室

今回の講演会では、この4月からの障害者差別解消法の施行にともない、国が大学を含む公的機関に対し「合理的配慮の不提供の禁止」という形で障害者に対する支援を義務づけたことを受け、「差別解消に向けて大学がなすべきこと」をテーマとしました。

長年、障害学生支援に取り組んでいる、筑波大学ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンターアクセシビリティ部門長の竹田一則先生と、アスペ・エルデの会ディレクターとして発達障害児・者の支援と家族支援に関わるとともに、様々な臨床現場でご活躍の福田歌織先生をお招きし、差別解消法全般に関わっての大学での取り組みの必要性や、障害学生支援の実際についてご講演いただきます。

○問い合わせ先

愛知大学

名古屋

学習・教育支援センター

052-564-6150

多数の皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

主催 愛知大学 学習・教育支援センター